

2025ネクスト・ファーマ・エンジニア養成コース「現地企業見学体験会」

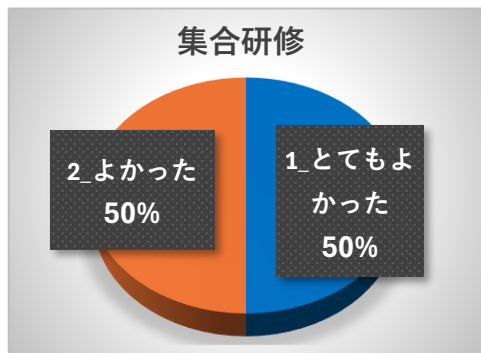
アンケート結果

開催期間：	令和7年9月17日（水）～19日（金）
参加学生：	全国の薬学・理工系学部の大学生・大学院生
参加人数：	28名（県外大学24名、県内大学4名）（大学院生16名、学部生12名） ・製薬企業見学 Aコース（テイカ製薬、富士製薬工業）15名 ・製薬企業見学 Bコース（日医工、リードケミカル）13名
各項目評価：	5段階（1_とてもよかった、2_よかった、3_ふつう、4_よくなかった、5_とてもよくなかった）

1. 参加動機について <主なコメント>

- ・富山県内の製薬企業について学ぶことで、**将来のキャリアに生かしたいと考えたから。**
- ・富山県内の製薬企業への就職を考えているため、**県内の製薬企業についての理解を深めたかったから。**
- ・**実際に製薬企業の研究職の現場を見てみたかった。**富山での就職や中小企業についての理解を深めたかった。
- ・これまで研究室で実験を行ってきたが、この機会を通じて、研究室以外の世界を理解し、将来の就職に向けて経験を積みたいと思った。**製薬企業の製造工程の見学や社員との座談会はめったにない機会であり、魅力的に感じたから。**

2. 集合研修について

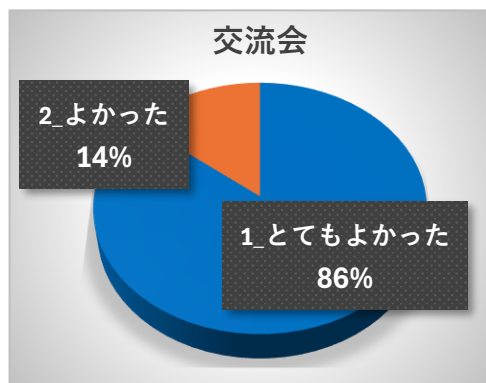


<主なコメント>

- ・「くすりの富山」というキーワードのとおり、**富山県内の製薬産業について理解を深めることができた。**
- ・産学官の様々な立場の人がプレゼンターとなって、発表を聞いたので勉強になった。**製薬企業紹介では各社の強みや特徴を知ることができた。**特に製薬企業の経営者からの講演は貴重な経験になった。
- ・富山ならではの話題が多く、皆さんの「富山愛」「くすり愛」を感じることができた。

・富山県の医薬品業界や製薬におけるAIの活用について、理解を深めることができた。企業の方からのオリエンテーションを通じて、改めて見学する企業について学ぶことができた。

3. 参加学生との交流会について

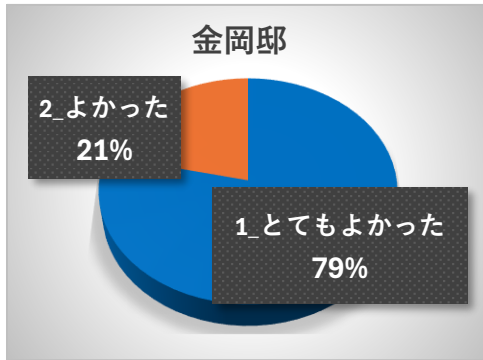


<主なコメント>

- ・企業の担当者や他の参加学生と交流でき、貴重な体験になった。**参加学生と就職活動の悩みや進捗を共有できたので、有意義だった。**
- ・3日間をともに行動する仲間と仲良くなることができ、緊張をほぐすことができた。**製薬企業関係者や運営の方と話す機会もあり、一般的な就活とは違った視点から交流することができた。**
- ・ここでしか出会うことができない人と交流できたのが、とても良かった。**専攻する分野が違う人と交流でき、自分と違う考え方を持つ人と交流できたのも、とても良かった。**

・食事を交えて様々な人と話せたのが良かった。学生同士の情報交換の場にもなった。

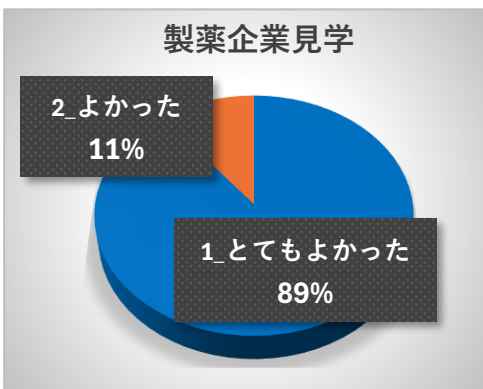
4. 金岡邸見学について



<主なコメント>

- ・薬の歴史を知る中で、**製薬業界に対しての志望度がさらに高まった。**
- ・ネクスト・ファーマ・エンジニアの講義を通して漢方薬に興味を湧いたため、面白かった。
- ・企業見学だけでなく、**クスリに関連した観光産業として見学できたのでよかった。**
- ・ガイドさんの説明がとても分かりやすく、詳細な歴史を学ぶ事が出来て良かった。

5. 製薬企業見学について



<主なコメント>

- ・多種多様な剤形の生産ラインについてみる事ができたのが本当によかった。**製薬企業の各職種で働くイメージができた。**
- ・特に社員座談会が良かった。少人数のグループで、各職種のこと、就活のことを聞くことができた。話を聞いて自分の認識とのギャップも生まれたので、**今後の就活の参考にしようと思った。**
- ・**作業服を着て製造過程を近くで見るという貴重な体験ができた。**特に先輩社員との座談会で就活のことや仕事場の雰囲気など質問することができて、よかった。

- ・実際の現場で手を動かす体験ができたことが印象的だった。研究開発、品質管理の現場に入ることができ、**具体的な業務を知ることができたため、将来像を思い描きながら参加することができた。**
- ・施設見学を通して、社員の方のことを考えた働きやすい施設設計になっているところがとてもよいと思った。**社員もとても明るく、あたたかい方が多く、自分もここで働きたいと思った。**

6. 県内製薬産業の印象について（今後の将来の考え）

<主なコメント>

- ・富山県の医薬品産業は、**未来に向けて持続的に開発し、成長し続けているというイメージが得られた。**
- ・**技術力の高さについてイメージが変わった。**実際に働いている方々がプロフェッショナル集団であると感じた。富山の企業の方はあたたかい方が多くて、こういったところで働くのは楽しそうだと感じた。
- ・富山県の製薬企業は様々な領域に特化し、**自社でしか提供できない価値を生み出すことに誇りを持って仕事されていることを知り、富山で将来働いてみたいという気持ちが強まった。**
- ・製薬企業の現状や課題、社内の様子や社員の方々との交流を通して、**今まで視野になかった富山での製薬会社への就職に高い関心が湧いた。**
- ・今回の現地企業見学体験会を通して、**より富山の製薬産業に貢献してみたい思いが強くなった。**富山県にも世界に向けて医薬品を届けることを実際に行っている企業もあり、その姿勢に大変感動を受けた。

7. 全体的な意見

<主なコメント>

- ・県外からの参加で、富山県に初めて足を踏み入れたが、富山県の印象が良い方向に大きく変化すると同時に、**くすり産業の様子を実際に目で見て、製薬への関心もかなり高まった。**
- ・**薬学専門でなくてもこのプログラムは学べるところがたくさんあると感じた。**
- ・さまざまな場所から集まった人と交流を深めながら、富山の製薬産業を学ぶことができ、たいへん有意義な時間を過ごすことができた。
- ・非常に充実した3日間だった。参加メンバー、スタッフ、企業の方々など**多くの人と交流が出来たり、薬をつくる視点について学ぶこともでき満足した。自分の大学の後輩に宣伝したい。**心の底から楽しかった。
- ・インターネットを通して見ることが出来る情報だけではなく、**実際に足を運んで直接目で見て触れた経験は何物にも代えがたいものであると感じた。**